

## 参加体験型イベント「こどもあきんDO！」に協力

～ 地方物産や地元産品を小学生が販売、利益を競う ～

大阪シティ信用金庫（本店 大阪市、理事長 高橋知史）は、3月21日（火・祝）、北田辺商店街で行われた「こどもあきんDO！」に協力しました。

このイベントは、NPO法人北田辺プロジェクト実行委員会が「子ども・子育て」に特化した地域づくりを目的に開催したもので、令和3年から開催されています。

当日は、事前準備を進めてきた小学生5チームが、自分たちで選んだ地方の物産や地元の事業者の商品を工夫を凝らして販売し、その利益を競いました。当金庫 阿倍野支店および本部の職員も「スマートBINGO」などのゲームコーナーや物販店で協力し、イベントを盛り上げました。

当金庫は34道県の在阪事務所と連携しており、今回は長野・愛媛・岡山県の3県および当金庫取引先2社に協力を依頼し、特産品等の発注から仕入れなどの店舗運営に協力しました。また、当日には模擬金融機関として出店した「信用金庫」で売上金の入金や両替を体験していただき、「商売の面白さ、お金の大切さ」を学んでいただきました。

当金庫は、大阪・関西万博「TEAM EXPO 2025」プログラムの共創チャレンジに、「GROWING UP 未来の大阪商人」の名称で参加し、子どもたちや学生の「商」活動に対するあこがれの幅を広げ、将来の起業意欲の醸成に取り組んでいます。今後も「信頼で地域とつながる」のスローガンのもと、皆さまから愛され信頼される金融機関として、地元大阪の発展に貢献してまいります。

## 記

1. 日時 : 令和5年3月21日（火・祝）10時～16時
2. 場所 : 北田辺商店街（大阪市東住吉区）
3. 主催 : NPO法人北田辺プロジェクト実行委員会
4. 参加者 : 小学生5チーム（30名）
5. 出店数 : 5店舗（長野県、愛媛県、岡山県、地元事業者2社）



商品を販売する小学生



当金庫職員が協力したゲームコーナー

以上



本件はSDGs（持続可能な開発目標）の考えに基づいた取り組みのうち、右記の目標に寄与するものです。

